

わくわくドキドキ!!



にチャレンジ! 2017

『家読(うちどく)って何?』

家読(うちどく)とは、お家(うち)で読書(読書)をすることです!

家族みんなで同じ本を読んだり、読んだ本について語り合うこと、また、家族そろって図書館や本屋さんで本を選ぶなど、本を通して家族のきずなを深める取組です。

冬休み中に、お子さんと同じ本を読み、家族みんなの感想を「家読ノート」に書きましょう。家族と一緒に読書をする時間がなくても、ノートに書くことで家族と共有して本を楽しむことができます。

ことし
今年もみんなで
チャレンジしよう!
家読ノートは
学校や帯広市の図書館に
用意しているよ。

- 【チャレンジの方法】**
- 「家読ノート」を学校や帯広市図書館からもらいましょう。ホームページからもダウンロードできるよ。
 - 冬休み中に、おうちでわくわくドキドキしながら本を読みましょう。
 - 読んだ感想を「家読ノート」に書きましょう。そしておうちのの人にも同じ本とノートを渡して、書いてもらいましょう。
 - 小学生5冊以上(保護者は3冊以上)、中学生3冊以上(保護者は1冊以上)**本の感想を書いて**帯広市図書館**へ提出しましょう。
 - 抽選で20名様にプレゼントを用意しています!!

何を読んだらいいのかわからない時は、家読ノートの後ろについている、「家読チャレンジブックリスト」からえらんでみよう。
図書館でも本の展示をしているので、ぜひ見に来てね!

～抽選会～
2月18日(日)11時から、図書館で行うので来てね!



★ 対象者 市内小中学生

★ しめきり 平成30年1月30日(火)までに、帯広市図書館3階事務室までお持ちください。

★ 家読ノートは、学校や帯広市の図書館、児童保育センターにおいています。また、ホームページからも、家読ノートをダウンロードできます。

これまでにチャレンジしてくれたお友達の感想です。(裏面も見てね)

「パンダせんとう」
作者: tupera tupera
パンダもおんせんにはいるのだなーと思ってビックリして、さらにパンダの耳は黒いワックスでぬられていると言ったことがわかった。(広陽小2年男の子)

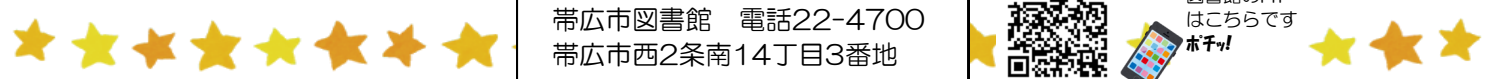
「和菓子のアン」
作者: 坂木 司
この本を読み終わって思った事は「和菓子食べた〜い!」でした。和菓子には1つ1つに物語があり、職人さんの工夫が凝らされていることがわかりました。今度デパートに行ったら私も何か和菓子を買って食べたいです。(川西中2年 女の子)

「夢をかなえるぞう」
作者: 水野 敬也
ガネーシャという神(自称)が1人の人間に教え(課題)を与えるのだが、この教えは本当に共感できるし、実際に今の僕にでもできる教えがたくさんあり、笑いを入れながらなので、とても楽しかったです。(川西中2年 男の子)

お問合せ
帯広市図書館 電話22-4700
帯広市西2条南14丁目3番地



図書館のHPはこちらです
ホキッ!



うちどく
これまでにチャレンジ！してくれたお友だちの家読ノートより

いちぶ しょうかい
一部を紹介します！

【おばあちゃんちのおせち】 作者：野村 たかあき
オススメ度 ★★★★★

★お正月にたべるおせちがこんなに手まがかかっているということしり、つくってくれているおかあさんやおばあちゃんに、いっぱいかんしゃしたいです。（開西小2年 男の子）

★昔ながらの手のこんだ料理をどれぐらい愛情をかけて時間をかけて、作っているかということ子どもに知ってもらえるので、そこがよいと思います。（保護者）



【うんちのちから】 作者：ホ・ウンミ
オススメ度 ★★★★★

★動物や虫のうんちがいろんなことにくだっているのがわかった。（清川小5年 男の子）

★肥料になることぐらいしかわかっていませんでした。「かぼ」のうんちには魚が群がるとあり、とても驚きました。（保護者）



【アンネ・フランク】 作者：篠 光子
オススメ度 ★★★★★

★アンネはユダヤ人で、反ユダヤ主義のヒトラーにユダヤ人はわるいと決められ、殺されていきます。『ユダヤ人がいなくなりました』と言われるまで残っていたから、うまくかかれていますゴイ！（稲田小4年 女の子）

★どんな人種でも「人」「生きている」ので、戦争や力で人を動かしていくのは、違うのではないかと改めて感じました。子ども達には沢山本を読んで、どれが良い事で、どれがいけない事か感じて欲しい。（保護者）

【おじいさんとヤマガラ】 作者：鈴木 まもる
オススメ度 ★★★★★

★ヤマガラのすきなおじいさんにある日地しんがおこって放射性物質が広がりました。ぼくは生き物がへってきてのを止めたいと思いました。（光南小4年 男の子）

★今、私達が現実に悩んでいる問題をやさしく子供達に伝えていると思います。これから、多くを吸収し大人になる子供達に考えて欲しい内容だと思いました。（保護者）

【ターシャ・テューダー】 作者：黒沢 翔
オススメ度 ★★★★★

★自然が大好きなターニャの、ものがたりです。この本を読んだかんそうは、父と母がりこんしても自然のながが好きで、どっちにもいかないで、ちがうの人の家に行きました。だから、自然がとても好きなんだなとおもいました。（清川小4年 女の子）

★ターシャ・テューダーという人のことは知りませんでしたが、自然を愛し、自然の中で生きて、すべて手作りするという理想の生活にはとても共感しました。（保護者）

【ぜったいたべないからね】 作者：ローレン・チャイルド
オススメ度 ★★★★★

★いろいろなおばけがやってきて、おもしろいし、すごいえがはしっておもしろかったです。（柏小1年 女の子）

★文章の書き方もおもしろいので読んでいて兄弟の話し方が聞こえてきそうでした。苦手な食べ物も違う名前をつけたら食べれるかも。実践しようと思いました。（保護者）

